

気っ風のいい情報を発信

KITA ISHIKARI PUBLICATION

1

JANUARY

2023 No.285

謹賀新年

元旦



あけましておめでとうございます。

【今年は卯年です】

謹賀新年



代表理事組合長

川村 義宏

令和5年の新年を迎えるにあたり謹んでご挨拶申し上げます。

組合員皆様におかれましては旧年中農協事業に対してご理解ご協力をいただいたことに対し、役職員を代表しまして厚く御礼申し上げます。

昨年の当管内の農業につきましては、春は天候に恵まれ融雪、各移植等順調に推移しましたが、5月に入ってからからの干ばつにより、特にビートをはじめとした直播作物が発芽障害を受け蒔き直し、牧草においても刈り取りが進まないなど収穫量に少なからず影響が出たものと考えております。

一方、基幹作物の麦についても干ばつの影響により細麦傾向となり昨を下回る収量となり、水稲においても作況指数までの実感には程遠い収量となりました。又、花卉・青果物においては、天

候の影響により全体的に収量不足となりましたが、価格がシーズン通して顕著であったことから品目ごとの増減は有りますが、概ね計画以上の販売額となりました。特に花卉については、十数年ぶりに十億円を突破し、この事は花卉組合皆様と共に嬉しく思うところです。

一年を通じて大きな天候被害はなかったものの、ある一定の販売額を確保できませんでした事は、偏に組合員皆様の日頃からの営農努力と、組合への結集の賜物と心から敬意と感謝を申し上げます。

農協事業の一定の事業利益確保は確定しておりますが本年の営農環境ははまだ、終息しないコロナウイルスの蔓延、ロシアによるウクライナ侵略に端を発した燃油高、資材高肥料高騰、水活の対応、そして麦大豆などの数量払いの引下げなど、営農継続には大変厳しい状況が想定されており、今後とも、連合会に対しての支援と要望を伝えてゆき、当農協としても変わらず営農振興と地域農業を守る協同組合運動を進めて参ります。

第9次中期経営計画の二年目となり具体的な事業の説明がなされる年となりますが、組合の皆様には協同組合の理念の元に組合への結集とご理解ご協力をお願い申し上げます。

参	事	川村 耕一	
内	部	石田 義信	
監	査	石田 義信	
室	長	石田 義信	
企	画	浜尾 和美	
管	理	浜尾 和美	
理	部	長	中山 千尋
部	長	中山 千尋	
金	融	加来 剛	
共	済	加来 剛	
部	長	加来 剛	
部	長	加来 剛	
営	農	岩崎 伸彦	
販	売	岩崎 伸彦	
部	長	岩崎 伸彦	
部	長	岩崎 伸彦	
購	買	他職員一同	
部	長	他職員一同	

他職員一同

北石狩農業協同組合青年部部長

伊藤 博規
他部員一同

北石狩農業協同組合女性部部長

倉田八重子
他部員一同



北石狩農協青年部

部長 伊藤博規



新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新年を迎えられたことを心よりお慶び申し上げます。また、昨年は当青年部活動に対しまして組合員の皆様とご家族、そして役員の方々にはご理解とご協力を頂きましたことを深くお礼申し上げます。

昨年の青年部活動を振り返りますと、新型コロナウイルスの感染拡大により、書面議決での開催となつてしまいましたが、臨時総会及び通常総会を経て当別ブロックと西当別ブロックが休部し、青年部組織を一本化する運びとなりました。新たな体制でスタートした青年部事業ですが、子供農業体験、農業用廃プラスチック回収、新人部員歓迎会、視察研修、北いしかり青年部ソフトボール大会、農協職員との交流会、役員と懇談会、学習会、忘年会、また、関連事業と致しまして、石青協ソフトボール大会、石青協管内大会、道外視察研修、道青協全道大会など沢山の事

業を実施することが出来ました。コロナ禍ではありましたが、盟友とご家族の皆様にご協力を頂きながら、二年ぶりにほぼ全ての事業で実開催できたことを心より感謝し、お礼申し上げます。

このように実開催で事業を実施し、盟友同士交流する中で、水田活用の直接支払い交付金の見直し、肥料高騰、また、世界的視野からロシア・ウクライナ情勢、円安など、農業情勢における情報交換や課題解決に向けた話し合いをすることで、改めて盟友同士で「集まる」ことの大切さを感じました。

我々青年部員は一本化したことにより地域間の情報共有はもちろんのこと、常に最新の情報を入手し、新しい技術を取り入れながら若い力を結集し、様々な困難を乗り越えて行きたいと思っております。先行きが見えない不安な農業情勢ではありますが、盟友間交流を深め、知恵を出し合い、厳しい時代を乗り越えていける青年部であり続けたいと考えております。

最後になりますが、我々青年部は、安心安全な農産物を生産し、消費者に「食」の大切さを伝え、しっかりとコロナウイルスの感染対策をしながら、青年部活動を行つて参りたいと考えております。本年も組合員の皆様とご家族、役員の方々にはご指導ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご健康を心よりご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年を迎えて

北石狩農協女性部

部長 倉田八重子



新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新年を迎えられた事を心からお慶び申し上げます。

昨年は、女性部活動に対しまして、部員はじめ組合員の皆様、JA役職員の方々には、ご理解とご協力を戴きました事に心から感謝とお礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、三年がたつても終息の目途が立たないコロナ禍ではありますが、活動が少しずつではありますが、できることに感謝申し上げます。

管内の会議もリモートではなく、対面で会議が開催できる事

も、一歩歩みだしたと思っております。

昨年は三年ぶりに善盛園さんのご協力のもと、さくらんぼ狩が開催できました。いつもの焼肉はできませんでしたが、お弁当を皆さんで美味しく頂きました。

今後の女性部活動においてはコロナ禍ではありますが、少しずつ形を変えながら活動する事に全力を尽くしていきたいです。また、部員数の減少に頭を悩まされる現状ですが、お互い知恵を出し合い、魅力のある活動を目指していきます。そして、継承していく事を願い、本年も女性部活動にご支援、ご協力のほどよろしくお礼申し上げます。

今年もコロナに負けない様に日頃から体調管理に気を付け、地域との交流を深めて参りたいと思います。また、皆様にとりまして新たな希望に満ちた年でありますように心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和5年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会

代表理事会長

小野寺俊幸



新年あけましておめでとございます。

組合員の皆様におかれましては、日々営農に更に邁進されておられることと存じます。

また、組合員・役職員の皆様が一丸となり地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対しまして、改めて敬意と感謝を申し上げます。であります。

昨年の北海道農業につきましては、春先は天候に恵まれ地域によって少雨の影響が見られたものの、その後

は順調に推移しておりました。ただ、6月の降雹、8月の記録的な大雨、9月の台風により、一部地域、作物によっては、生育に大きな影響が出たものがありました。収穫作業は総じて順調に進み、天候の影響を大きく受けた作物を除いては平年作を確保することができました。

しかしながら、新型コロナウイルスとの戦いが長期化し、各農畜産物の消費は依然として低迷しております。さらに、国際紛争や急激な円安の進行による飼料・肥料をはじめとした生産資材の高止まりが、農業経営に与える影響は甚大であり、北海道・全国連とも連携し、JAGグループ北海道としてしっかりとその対応を図って参ります。

コロナ禍、国際紛争によって、世界の食料需給事情が一変しました。輸出制限を行い、自国の食料を確保する各国の動きが活発化し、世界的な人口増加による食料不足問題など食料争奪合戦がすでに始まっています。

す。我が国の食料を安定的にどう確保するのか。今こそ大いに食料安全保障の国民的議論が必要となつていきます。

JAGグループ北海道は、日本の食料基地であるという使命感に立ち、食料の安定生産・安定供給と農畜産物の需要拡大を両輪として引き続き取り組んで参ります。

今年、第30回JAG北海道大会の実践2年度目となります。

決議された将来ビジョンである、「北海道550万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある地域社会』の達成」の実現に向け、様々な課題を解決する必要があります。

農業を取り巻く環境は厳しい状況が続いておりますが、このような状況であるからこそ、協同組合運動の原点に立ち返り、相互扶助の精神に基づき互いに協力し、力を合わせこの難局を乗り越える必要があります。

また、消費者に対しては、JAGグループが提唱する、自国の国民が消費

する食料はできるだけ自国で生産するという「国消国産」に対する理解を求め、消費者の行動変容に結びつけていくことが望まれます。

このためには、組合員、消費者との「対話」が重要となりますので、組合員・役職員が一丸となつてしっかりと取り組んで参りましょう。

結びになりますが、本年は卯年です。卯は穏やかで温厚な性質であることから、「家内安全」、また、その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。

他にも「植物の成長」という意味もあり、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われています。この謂われにあやかり、本年が豊穡の年となること、新型コロナウイルスの1日も早い終息と皆様のご健勝をご祈念申し上げます。



令和5年の年頭にあたり

石狩農業改良普及センター石狩北部支所

支所長 **伊與田 まや**



新年あけましておめでとうございます。

新春を皆様ご健勝で迎えられましたことを、心よりお慶び申し上げます。

また日頃より普及センターの業務に対し、特段の御理解と御協力を賜り心より御礼申し上げます。

さて令和4年の農業生産を振り返ると、昨冬の積雪量が平年の2〜3倍と多く、融雪の遅れが心配されましたが、4月・5月は概ね高めの気温で推移し、日照時間が長く少雨傾向であったため、ほ場の乾燥が進みました。耕起作業は順調に進み水稲の活着は良好でしたが、畑作では大豆の出芽不揃い、小麦の追肥効果が出ない、露地野菜では苗が活着しないなど、作物により少なからず初期生育に影響を受けました。6月前半は低温で推移しましたが、7月以降は高温に恵まれ、各作物の生育は平年並に経過しました。8〜9月の断続的な降雨により、主要農産物の一部品質に課題があったものの、最終的には平年並かそれ以上の作柄となりました。

気象変動に加え国際情勢の影響により、あらゆる生産コストが高騰しましたが、一部作物では高価格を確保するなど、皆様の不断の努力と工夫、J Aの販売力・企画力により、経営への影響を最小限に止められたこと、改めて関係各位に敬意を表する次第です。

近年は農業を取り巻く情勢の変化が大きく、今年は何が起こるのか、心配はつきませんが、今後の足腰が強い農業経営の継続に活かすことができるよう、普及センターでは、皆様と共に地域課題の解決に努めてまいります。特にJ A北いしかりでは、引き続き新たな担い手の受入体制の構築や当別町4Hクラブを始めとする青年農業者の学習機会の充実、4年目を迎える基幹作物増取プロジェクトによる農産物生産の高位平準化を推進し、合わせて農地の効率的な利用に向けた生産基盤の改善、スマート農業技術・省力化技術の的確な選択と定着による経営の効率化、WCSなど新規取組の支援を進めてまいります。

令和5年は、本格的に新型コロナウイルスと共存する時代の始まりと捉え、リスクに備えて、農政や天候に左右されない農業経営に寄与する取組を進めてまいります。

本年も農業者及び関係機関・団体の御支援・御協力をお願い申し上げます。今年こそは天候に恵まれ、豊穰の秋を皆様と迎えることを祈念し、年頭の御挨拶といたします。

インボイス制度 説明会のご案内

令和5年10月1日より導入される「インボイス制度」の説明会を開催しますのでご案内致します。

記

- 開催日時** 令和5年 **1月31日(火)**
午後2時より(2時間程度)
- 場所** 本部 3階 大ホール
- 講師** 税理士事務所 オーレンス税務事務所
- 内容**
- ・インボイス制度の概要について
 - ・インボイス制度導入に伴う農業者の留意点について
 - ・経過措置について

問合せ先 金融共済部 融資経営相談課 TEL 0133-23-2560



JA北いしかり トピックス



熱心に研修を受ける職員

金融共済部 防犯研修

11月30日、本部金融店舗にて防犯研修を行いました。

来店されるお客様は顔見知りの方が多くですが、年末に向け、詐欺などの被害にあっていないかなど、声掛けやお客様の行動確認を強化し、犯罪防止の徹底に努める事を再確認しました。

永年勤続表彰

当JA永年勤続表彰要領に基づき、左記の職員が表彰されました。

30年表彰

平間 智明

企画管理部 次長

川本 直樹

購買部 農機車輜課長

大西 千代美

金融共済部 西当別支店長代理

大関 智子

営農販売部 青果課 直売所係長

川口 毅

浜益出張所 販売・購買係長

20年表彰

高島 直記

営農販売部 生産販売課 穀物係長

上杉 慶子

営農販売部 営農企画課 営農企画係

高嶋 清香

購買部 燃料課 当別給油所燃料係

ご案内

令和5年1月31日(決算棚卸日)の 営業時間変更について

《購買部門》

組合員の皆様方には、日頃より購買事業に対し特段の御理解と御利用を頂き、厚くお礼申し上げます。

つきましては、令和5年1月31日の営業を下記の通りとする事と致しましたので、何卒、ご理解をお願い致します。

令和5年1月31日(火) 午後休業(12時迄営業)
該当部署…生産資材部門・農機車輜部門

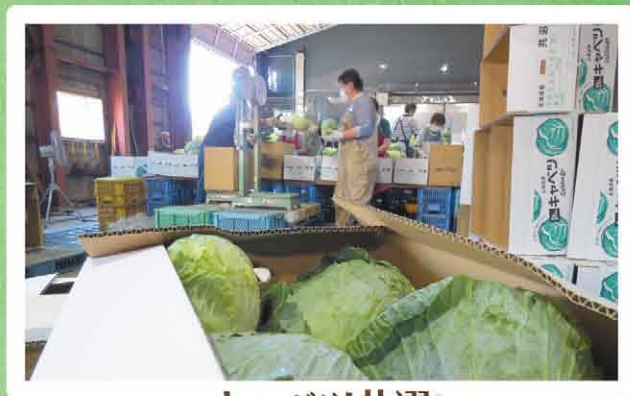
振り返って



麦刈り



かぼちゃ最盛期



キャベツ共選



稲刈り



農協PR(あぐり王国北海道) ©HBC



米初出荷



野菜詰め放題

第23回 北石狩農業協同組合通常総代会



第23回 通常総代会

2022年を



チューリップ即売会 (地下歩行空間)



融雪剤散布



農業機械展示会



アスパラ共選



田植え



育苗視察



青年部 こども農業体験

豆腐づくり(座学)

11月28日、JA北いしかり青年部は当別学園4年生(49名)を対象に、豆腐づくり(座学)を行いました。収穫した大豆を使用しての豆腐づくりを予定していましたが、コロナウイルス蔓延等の影響もあり座学での学習となりました。座学では「大豆が加工され商品になるまでの流れ」や「豆腐づくりの工程」を青年部員自ら撮影・編集したビデオ等を用いて説明していました。最後には1年かけて学んだ大豆のクイズを行い、優勝した班には、JA北いしかりの加工品がプレゼントされました。

大豆の学習

6月



大豆播種編

7月



大豆管理編

10月



大豆収穫編

11月



豆腐づくり(座学)

女性部 しめ飾り

北石狩農協女性部西当別ブロックは、12月1日、2日の両日、しめ飾りを作成しました。

女性部員27名が集い、ひとつひとつ丁寧に飾りつけをし、販売用、自宅用に約200個のしめ飾りを完成させました。



スゲを編んでいきます



完成した玄関用しめ飾り

現場から！

J A北いしかり生産資材
主任技師 久郷 康之
橋本 竜之

令和4年主要農作物の生育概要

水稲 は種後やや高温で、出芽は良好であった。5月1半旬はやや低温であったが、その後温度も確保され、平年並みの苗質は確保された。融雪は遅かったが、4～5月は概ね高い温度で経過し、耕起作業も順調に行われ移植作業は平年並みであった。6月上旬の低温により分けつは遅れ、幼穂形成期もやや遅れた。幼穂形成期以降、7月上旬の高温により生育は回復し、止葉期、出穂期は平年並みとなった。出穂期後、気温の変動が大きく、日照は少ない傾向であったが、平年並みの成熟期となった。収量は個人差が大きい年であったが、タンパクは低くなった。

水稲の生育期節（ななつぼし）

（石狩北部普及センター、月/日）

区分	出芽期	活着期	分けつ始	幼穂形成期	止葉期	出穂始	出穂期	出穂揃	成熟期
本年	4/25	5/26	6/9	7/5	7/21	7/27	7/31	8/2	9/15
平年値	4/26	5/28	6/8	7/4	7/21	7/27	7/31	8/2	9/16
平年差	早1日	早2日	遅1日	遅1日	±0	±0	±0	±0	早1日

秋まき小麦 今年は融雪が遅れ、起生期も4日遅れた。その後4月下旬は高温に経過し、幼穂形成期は平年並みとなった。5月の気温は高めに経過し、止葉期は2日早まった。出穂時は低温であったが、登熟期間は概ね高温に経過したが、日照は少なめであった。成熟期は2日早まり、登熟日数は44日で平年並みであった。㎡当たり穂数はやや少なく、穂長もやや短かった。病害虫は、「ゆめちから」で雪腐病の発生がやや多かった。赤さび病、赤かび病の発生はやや少なかった。収量はほぼ平年並みであったが、「ゆめちから」の製品歩留まりはやや低下した。

秋まき小麦の生育期節（きたほなみ）

（石狩北部普及センター、月/日）

区分	起生期	幼穂形成期	止葉期	出穂始	出穂期	出穂揃	乳熟期	成熟期
本年	4/12	5/3	5/23	5/31	6/2	6/3	6/22	7/16
平年値	4/8	5/2	5/25	6/2	6/4	6/5	6/24	7/18
平年差	遅4日	遅1日	早2日	早2日	早2日	早2日	早2日	早2日

春まき小麦 播種作業は順調に行われ、4月中旬は種の出芽は順調であったが、4月下旬は種のほ場は小雨により出芽に日数を要した。5月の高温により、幼穂形成期は2日早まったが、6月上旬の低温により、止葉期、出穂期は平年並みとなった。6月中旬以降の高温により乳熟期、成熟期は2日早まった。㎡当たり穂数は平年並となったが、6月の降雨が多かったため、登熟不揃いや赤かび被害粒がやや多く、収量・品質はやや劣った。

春まき小麦の生育期節（春よ恋）

（石狩北部普及センター、月/日）

区分	出芽期	幼穂形成期	止葉期	出穂始	出穂期	出穂揃	乳熟期	成熟期
本年	4/28	5/23	6/8	6/15	6/19	6/24	7/6	7/30
平年値	4/27	5/25	6/9	6/16	6/20	6/25	7/8	8/1
平年差	遅1日	早2日	早1日	早1日	早1日	早1日	早2日	早2日

大豆 は種作業は平年並みに進んだが、5月の小雨により出芽不揃いのほ場が見られた。6月上旬は低温であったが、開花期まで高温で経過した。その後は、寡照・多雨傾向で登熟し、成熟期は平年並みとなった。病害虫の発生は平年並みであった。着莢数は平年並みで、小粒品種の収量はやや劣った。中粒品種は登熟期間の寡照多雨の影響もあり、しわ粒・裂皮等の発生がやや多い傾向であった。

大豆の生育期節（ユキホマレ）

（石狩北部普及センター、月/日）

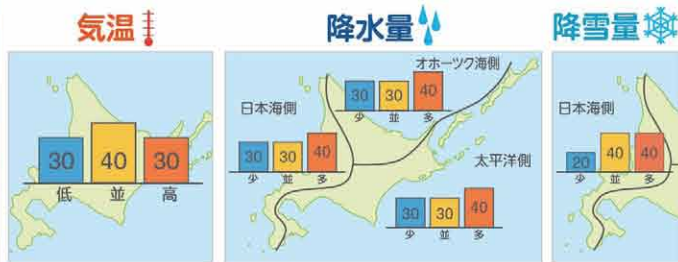
区分	出芽始	出芽期	開花始	開花期	成熟期
本年	5/23	5/28	7/12	7/14	9/22
平年値	5/22	5/27	7/11	7/13	9/22
平年差	遅1日	遅1日	遅1日	遅1日	±0

※生育ステージは、石狩農業改良普及センター石狩北部支所調査

北海道地方の気温・降水量 3か月予報

令和4年12月20日 札幌管区気象台

向こう3か月の予想



月別の予想 1~3月

1月

冬型の気圧配置が強いため、北海道日本海側・オホーツク海側では、平年に比べ曇りや雪の日が多いでしょう。北海道太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。



2月

北海道日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。北海道オホーツク海側・太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。



3月

北海道日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。北海道オホーツク海側・太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。



理事会報告

〈第12回理事会〉

12月16日午後2時より、本部第1会議室にて開催されました。

I. 監事監査報告(第3四半期定期監査)

II. 議事

議案第1号 令和5年度 内部監査計画策定

について

議案第2号 令和5年度 経営定期点検実施計画について

議案第3号 要対策組合員への貸付について

議案第4号 農地保有合理化事業参加申込について

議案第5号 不良債権先に係る処理方針の変更について

議案第6号 組合員の出資持分譲渡並びに出資口数の減少について

議案第7号 SDGs取組方針の策定について

議案第8号 年末手当の支給について

報告事項(1) 各事業報告及び財務報告並びに仮決算報告(令和4年11月末)

報告事項(2) 組合員の加入・脱退について

報告事項(3) 固定資産取得報告について

報告事項(4) 内部監査報告について

III. 報告事項

報告事項(1) 各事業報告及び財務報告並びに仮決算報告(令和4年11月末)

報告事項(2) 組合員の加入・脱退について

報告事項(3) 固定資産取得報告について

報告事項(4) 内部監査報告について



クロスワードパズル

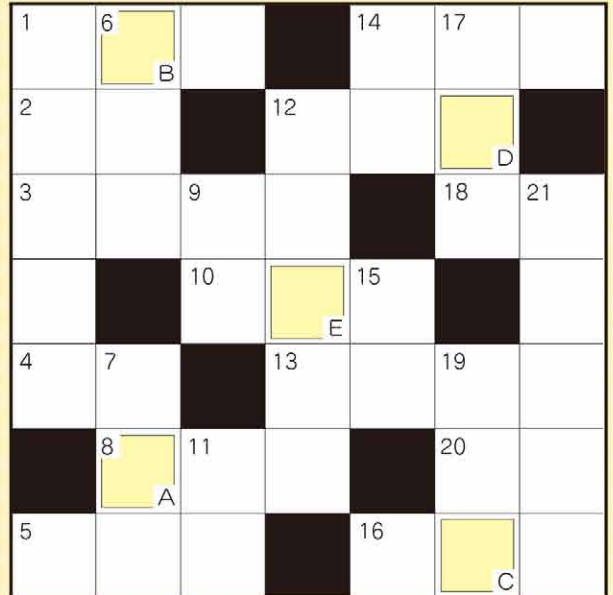
二重マスの文字を
A～Eの順に並べてできる
言葉はなんでしょう？

タテのカギ

- ……2月の誕生日・アメジストは紫色の——です
- ……刻みたばこを詰めて吸う道具
- ……Lが大ならMは
- ……こうなった——を知りたいなあ
- ……暖炉にくべます
- ……3度の食事以外に食べるもの
- ……バレンタインデーに実らせる人もいます
- ……囲碁や将棋の指し手の記録
- ……百貨店の——ガイドで目当ての売り場を探した
- ……昆布と——節でだしを取った
- ……例年2月4日ごろ。暦の上ではこの日から春です

ヨコのカギ

- ……ウインタースポーツの代表格
- ……旧国名の1つ。現在の三重県の大部分
- ……お吸い物などを入れる器
- ……鬼は外、福は——
- ……掃除道具の1つ。魔女がまたがれば飛べるかも？
- ……車のフロントガラスに付くとガラガラして厄介です
- ……旅先で眺めることもあります
- ……もむと温くなるタイプもあります
- ……遅い時間まで寝ずにいること
- ……仁徳天皇陵もこの1つ
- ……水分補給に役立つ——飲料は、電解質を加えてあります
- ……動き者だといわれる昆虫
- ……天ぷらを天——に漬けて食べた



12月号の答え・当選者

今回21名の応募の中から、抽選の結果次の3名の方々が当選しました。おめでとうございます。

- ・ペンネーム 案山子さん
- ・ペンネーム タカさん
- ・当別町 浅野 良子さん

郵便はがき
〒061-0295
63 JA北いしかり
石狩郡当別町
錦町53番地57
総務企画課
行

- ①パズルのこたえ
- ②〒・住所・電話番号
- ③氏名
- ④年齢
- ⑤意見や要望、身近にあった出来事などの情報をお寄せ下さい。紹介させていただきます。

【応募方法】

- 氏名や住所を伏せたい場合は、その旨ご記入願います。
 - ファックス・Eメールによる応募も受付いたします。
- FAX : (0133)22-2615
Eメールアドレス : kanri03@ja-kitaishikari.or.jp

【締切日】

令和5年1月25日(水) 到着分まで

【賞品】

正解者の中から抽選で3名の方へ約2000円相当の当JA加工品の詰め合わせをさしあげます。



ほんでも掲示板

■2022年もあとわずかとなりました。今年は家族みんなが元気に過ごすことができました。来年も良い年でありたいです。
(ペンネーム 白うさぎさん)

■近所のラーメン屋が2件も店じまいしてしまいました。コロナ禍の中結構やめた店があります。
(神奈川県 藤井 瀬江さん)

■今年も残すところ僅かとなり、家族が集まる年末に向けて多忙な日々です。動けることに感謝しながら作業をこなしています。来年の「うさぎ」年は、コロナも静かになり平和な年であってほしいと願っています。皆様も来年をお迎えください。
(当別町 岩田 美智子さん)

■雪が多くてビックリ！今年も勉強させてもらった一年でした。そして健康で頑張れました。感謝！
(ペンネーム 案山子さん)

■今季は初雪が遅かったですね。気持ちも定まらない内に12月に突入。師走も半ばを迎え、もうすぐクリスマス、そしてお正月。年々、一年間の月日がとても早く過ぎるような・・・年齢のせいばかりではないかな？と思えます。来年はうさぎ年(卯年)です。マスクなしで笑顔で明るく大いに活躍したいです。
(ペンネーム ぶとみのほくほくさん)

■今年も残り少なくなりました。昨年に続き、大雪にな

るのでは、と予想しています。新聞を賑わす高齢者の交通事故にも心が痛みます。私も免許の期限が切れる2年後には、免許の返納を考えています。豊かな当別の自然の中をウォーキングして、自分自身の生活を見直そうと思います。
(当別町 佐藤 久美さん)

■今年2022年も残り半月程になりました。2022をあらわす漢字は「戦」が選ばれ、長く続くロシアのウクライナ侵攻を象徴しています。2023年は「平和」の「和」が選ばれるような世の中を願うばかりです。
(新篠津村 鈴木 豊さん)

■農作業がないので、お父さんがお菓子作りをやってくれます。チーズケーキやアップルパイなど。自分では道具を批評するだけですが、子供達にはお父さんを見習って家で菓子作りもできるようにしてほしいです。11月号での加工品詰め合わせ当選ありがとうございました。
(ペンネーム ボコボコさん)

■中々おさまらないコロナやロシアとウクライナの戦争は、私たちの生活にも影響があり、生きづらい世の中になっています。残り少ない人生を平和に暮らしたいです。今年も一年お世話になってありがとうございました。来年はうさぎ年(卯年)です。皆様にとって幸多い年となりますようにお祈りいたします。
(当別町 浅野 良子さん)

■北海道は、道内白銀の世界なのでしょうね。九州、特に大分県は雪であまり困った事がないですが寒いですが。小学校の冬休みの時に北海道に住む祖母の家に遊びに行ったことを思い出しました。懐かしい気分になりました。

た。
(ペンネーム りんごタルトさん)

■「こども農業体験」が良かったです。農業は人々が生きていくためには絶対に必要不可欠なことです。我が子にも農業体験してもらい、農業の大切さを感じてほしいです。
(ペンネーム タカさん)

■二重の詰め放題が楽しそうだなと思いました。
(ペンネーム ひなたさん)

■とべのすけがフクロウではなく、スズメだったことを最近知り、驚愕しました。
(ペンネーム とべのすけの母)

■今シーズン、初雪が遅いと思っていたらアツという間の銀世界、真冬の連続ですね。昨年の冬の記憶が生々しくて恐怖を感じています。また、コロナが再燃し周辺で感染者が増えてきています。どちらも怖い。
(ペンネーム リックさん)

■(要望) 生産者なので当別町の農産物のPRを是非宜しくお願い致します！(近況) もうすぐ子供たちの冬休みが始まります。家の前の雪山でソリ滑りや、かまくら作りを楽しみたいと思います！
(ペンネーム ひばりんさん)

ここに寄せられたお便りの住所・氏名・年齢などの個人情報、この広報誌以外で使用することはありません。

購買部よりお知らせ

日頃より、当組合事業をご利用頂き、誠に有難うございます。購買部では、業務の効率化を図るため当別給油所で行っていたピット作業を農機車輛課へ移行することとなりました。



農機車輛課への
移行日

2023年2月1日(水)

より「農機車輛課」にて作業を開始いたします。

これまで、当別給油所のピット作業をご利用頂いたお客様には、大変ご不便をお掛けいたしますが、今後とも変わらぬご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

会員カード(KIPポイントカード)取り扱いについて

農機車輛課でタイヤ・バッテリー購入及びオイル交換した場合でも、今まで通り給油所にて店頭燃料の値引き対象となります。

(値引きは、購入月の翌月より3か月間適用 80% / 月まで)

ご注意ください。

作業は予約制のため依頼の際は、必ずご連絡の上ご確認ください。

農機車輛課 電話番号(直通) **0133-23-3193**

「ホクレンふとみ給油所」での作業は、
変わらず行っておりますので引き続きご利用ください。

購買部 農機車輛課/購買部 燃料課 ホクレン当別給油所

ご契約の自動車が事故や故障に見舞われたときは

ご契約のJA(業務時間内)もしくは

フリーダイヤル安心サービス

(24時間 365日対応)

JA共済事故受付センター

事故等の
場合には

0120-258-931

レッカー移動や
故障時の応急対応が
必要な場合には

JA共済サポートセンター

0120-063-931

フリーダイヤル 携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

電話料金は無料です。公衆電話につきましては、電話をおかけになる時の10円は必要ですが、かけ終わると戻ります。

安心の5つのサービス

- レッカーサービス
- ロードサービス
- 夜間休日現場急行サービス
- 夜間休日初期対応サービス
- 休日契約者面談サービス

24時間・365日、事故受付とアドバイス、各種サービスが受けられます。

もし 事故が起きたら・・・

なにより
119番

まず、
被害者の
保護を。

応急手当、救急車の手配を行ってください。軽いケガや自覚症状のない場合でも、医師に診断をしてもらうようにしましょう。事故車をそのままにしておくと、交通渋滞や後続事故の原因となります。すぐに安全な場所へ避難しましょう。

かならず
110番

警察に
必ず
事故通報を。

安全を確保したら、警察への届出と相手方の確認を行いましょ。共済金の請求をするときには、交通事故証明書や医師の診断書などが必要です。そのためにすみやかな届出が大切です。

- 警察には次の事項を連絡します。
- ①事故発生の日時と場所。
 - ②負傷者の人数とその程度。
 - ③壊したものとその程度
 - ④事故に対して講じた措置。

わすれず
JAへ

事故通知を
JAへ。

警察への連絡後、JAへ詳しい通知、および相談をします。できるだけ現場での状況が的確にわかるよう相手方、目撃者からの確認とメモを忘れず。

- JAへも次の要点をご連絡ください。
- ①事故状況・日時・場所。
 - ②相手方の住所・氏名・連絡先・傷害の程度・病院名・車両番号。
 - ③目撃者の住所・氏名。
 - ④届出警察署と担当官。

「ドライバー確認カード」を携帯しましょう！

自動車共済証書の下に「ドライバー確認カード」がついています。

車両保険	共済 第1年度	170万円	全損害賠償
	共済 第2年度		免責金額 10万円
対人賠償	共済金額	無制限	
	対物賠償	共済金額	無制限
人身傷害保険	共済金額	無制限	免責金額 0万円
	死亡共済金額	1,000万円	治療共済

(おもて)

ドライバー確認カード	
北海道農業協同組合 本所	0123-45-6789
平日 8:30~17:00	
事故時連絡先	0120-258-931
共済契約者	共済 太郎 様
共済組合・住所	01 999 001 45678
共済期間	令和 3年 4月 1日 午後 4時から 令和 4年 4月 1日 午後 4時まで
車種	SHINKER-R1-111-77778A
名	デ イアスワゴン

「ドライバー確認カード」には、事故が起こったときの連絡先や契約の情報が記載されています。

車検証とともに保存なさるか、あるいは、免許証とともにお持ちになってください。

(うら)

事故にあった！ 故障して動かない！

こちらに
お電話ください！

24時間 365日 事故受付とアドバイス

事故等の場合には
JA共済
事故受付
センター
0120-258-931

レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合には
JA共済
サポート
センター
0120-063-931



レッカーサービス

現場から100km以内のけん引が**無料！**

事故または故障により自力走行不能となった場合に、レッカー車で現場へ急行し、最寄りの修理工場等までお車をけん引します。



ロードサービス

30分程度で対応可能な応急対応が**無料！**

故障・トラブルにより自力走行不能となった場合に、対応業者が現場へ急行し、お車の応急対応を行います。



●事前にJAまたはJA共済サポートセンター（JA共済事故受付センター）に要請された場合に本サービスの対象となります。（ご自身で手配された場合は本サービスの対象外となります）

※トラブルの状況や手配内容によっては、ご利用者さまに費用のご負担が発生する場合があります。

※ロードサービスについて、30分を超過した場合の超過時間に応じた作業にかかる費用、部品代・オイル代・ガソリン代等の実費は、サービスご利用者さまのご負担になります。

※JAF会員であるご利用者さまについては、ご利用者さまのご了承のもと、JA共済事故受付センターまたはJA共済サポートセンターからJAFを手配する場合があります。その場合、レッカーサービスのけん引距離については現場から11.5キロまでのけん引に要する費用をサービス対象範囲とします。ロードサービスの作業時間については30分程度で対応可能な応急対応に要する費用に加え、30分を超過した場合の超過時間に応じた作業にかかる費用について5,000円（税込）を限度にサービス対象範囲とします。

夜間休日 現場急行サービス

JAの営業時間外にJA共済事故受付センター（フリーダイヤル）へご連絡いただいた事故について、対応員が事故現場に急行し、事故状況の聞き取りなどを行います。



※本サービス受付時間は、平日：0時～8時、17時～24時、土日・祝日：終日です。

※事故現場からお電話いただき、ご利用者さまが現場急行をご希望された事故が対象となります。

※原則として、対応員の出動拠点から事故現場まで30分程度で到着できることが条件となります。ただし高速道路上、離島、山間部など一部の場所は本サービスの対象外となります。

※JA共済より業務委託を受けたALSOKの対応員が急行します。

夜間休日 初期対応サービス

JAの営業時間外にJA共済事故受付センター（フリーダイヤル）へご連絡いただいた事故について、初期対応専任のスタッフがご利用者さまからの相談対応や相手方への迅速な対応（事故受付の連絡・修理工場への連絡・代車の手配等）を行います。

※本サービスの受付時間は、平日：17時～21時（対応は22時まで）、土日・祝日：9時～21時（対応は22時まで）です。

※対人賠償事故（人身傷害事故を含みません）、対物賠償事故、車両諸費用保障特約のついた車両単独事故が対象となります。

※ご契約内容が確認できない場合、既にご加入先のJAの損害調査サービス担当者が対応中である場合等、本サービスを実施できない場合があります。

休日 契約者面談サービス

JAの営業時間外にJA共済事故受付センター（フリーダイヤル）へご連絡いただいた事故について、休日面談専任のスタッフがご利用者さまを訪問し、事故に関するご質問・ご相談に親身にお応えします。

※本サービスの受付時間は、金曜・祝前日：17時～24時、土曜・終日、日曜・祝日：0時～17時です。

※対人賠償事故で、事故の相手方が入院または死亡された場合が対象となります。

※JA共済より、業務委託を受けた休日面談専任のスタッフが対応します。

■各種サービス共通の注意事項（サービスのご利用にあたっては所定の条件があります。）

※交通事情、気象状況等により、対応員の到着に時間がかかる場合またはサービスのご提供ができない場合があります。

※本資料は各種サービスに関するすべての内容を記載しているものではありません。サービスのご利用条件・提供範囲など、詳細については「重要事項説明書（契約概要・注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」等をご参照ください。

お問い合わせは

JA北いしかり

金融共済部 本店 0133-23-2563

西当別支店 0133-26-2111

厚田支店 0133-77-2311

JA共済

21019990042

1

JANUARY

2023

No.285

発行 北石狩農業協同組合

編集 企画管理部 総務企画課

住所 〒061-0295 石狩郡当別町錦町53番地57

電話 0133-23-2530

ホームページアドレス <http://www.ja-kitaishikari.or.jp>

Eメールアドレス kanri03@ja-kitaishikari.or.jp



ホームページ



Eメール

KITAISHIKARI PUBLICATION